

上野彦馬 以和寫真家。天保九年八月二十七日肥前國生れ、明治二十七年五月二十一日歿（二八八一—九〇四）。號李溪。蘭學者上野俊之丞の次男。安政五年蘭醫ホシノ等<sup>シノ</sup>の塾生、次<sup>ツギ</sup>に湯<sup>ユ</sup>板<sup>イ</sup>寫真術を研究。文久二年寫真館開業。明治七年金屋觀測大體寫真、十年西南役戰場寫真撮影。寫真館創期下の蓮枝と名聲を二分。

文獻、梅本貞雄著『上野彦馬翁傳』（昭和二十六年五月）二十頁オリエ  
ンタル寫真工業株式會社）、八隆改丹著『幕末のポロカメラマン上野  
彦馬』（昭和五十一年九月）二十五頁長崎書房『文明開化の先駆者た  
ち』（一）、同『写真術師上野彦馬』（昭和六十一年六月十六日タムシエ  
社）等。